



これぞ五輪「銀」の技

盛岡南高 千田さん(フェンシング)指導

盛岡

フェンシングの元日本代表・千田健太さん(31)は2日、盛岡市西見前の盛岡南高(岩沢健二校長、生徒722人)を訪れ、五輪出場の経験や競技生活について講演した。実技体験の指導も行い、生徒たちと交流した。

体育科と普通科体育コー

千田健太さん(左)の指導でフェンシングを体験する盛岡南高の生徒

スの1、2年生163人が参加。千田さんは欧州の選手との試合で体格差に苦しんだ経験や、けがや挫折を乗り越え、ロンドン五輪フルール団体で銀メダルを獲得したことを紹介した。

生徒たちには「負けの経験が次につながる。目標に向かって、勝っても負けても学びながら生かしていくことが大切」と助言した。

生徒たちは実際に千田さんの指導を受け、フットワークなどを練習。千田さんとの対戦に挑んだ体育科2年の吉田慧冬さんは「貴重な体験。講演を聞き、メンタルトレーニングも大事だと思った」と話した。

イベントは東京五輪に向けたスポーツ庁の事業。本県と広島県、熊本県の小中高校計40校に元日本代表選手らが訪問し、五輪を身近に感じてもらう。